

2020年8月5日

女性の就業意識に関する実態調査について

北陸経済連合会では、「スマート・リージョン北陸」の実現に向けて、その一つの目標として「多様性と一体性の両立」を掲げております。中でも、女性の活躍は重要なポイントであり、子育てを社会全体で支援し、女性も責任ある仕事を続けていける地域にすることで「北陸は女性が働きやすい地域」とのブランドを作りたいと考えています。

しかしながら、地方から東京圏への人口流出が続いており、依然として東京一極集中に歯止めがかかっておらず、北陸においても進学や就職などの社会移動による人口流出では、男性よりも女性の流出が多い傾向にあることを問題視しています。

つきましては、その要因などを把握するため、女性の就業意識に関する実態調査を下記のとおり実施することにしました。

記

1. 調査地域 北陸三県（富山・石川・福井）ならびに首都圏
2. 調査対象 北陸三県（富山・石川・福井）出身の女性
＜北陸三県＞フルタイム勤務者（地元勤務・Uターン者）
＜首都圏＞フルタイム勤務者・学生
2. 調査期間 2020年8月5日～8月20日
3. 調査結果 9月下旬（予定）
4. 調査方法 添付のとおり

*多くの方のご意見伺いたく、「Google form」から回答下さいますよう、ご協力お願い申し上げます。

【問合せ先；北陸経済連合会 高田 TEL：076-232-0472（代表）】